

株式会社安川電機
上席執行役員 インバータ事業部長 兼 環境エネルギー統括部長
山田 達哉

グリーンプロセスとグリーンプロダクツを 両輪とした環境経営を実現

独自目標『CCE100』の達成に向けて、当社グループの
CO₂排出削減の推進と、最新の省エネ・創エネ技術を
搭載した当社製品のグローバル供給の拡大

当社グループの環境経営は、生産活動（グリーンプロセス）に伴う環境負荷低減と当社製品（グリーンプロダクツ）を通じた世界中のお客さまの環境負荷低減への貢献の両輪で推進しています。

特に気候変動問題への取組がグローバルでの喫緊の課題であることを認識し、2025年に当社製品によるCO₂削減貢献量を当社グループによるCO₂排出量の100倍以上とする（CCE100*）ことを目標に環境経営を推進し、持続的な企業価値向上につなげます。

* Contribution to Cool Earth 100



グリーンプロセスとグリーンプロダクツを両輪とした環境経営を実現

2050年に当社グループの事業活動に伴うCO₂*排出量（スコープ1*+スコープ2*）を実質ゼロ（カーボンニュートラル）を目指します。これに伴い、2030年の同CO₂排出量を2018年比で51%削減します。

さらに、サプライチェーンの上流や下流のCO₂排出量（スコープ3*）に対しても2030年のCO₂排出量を2020年比で15%削減します。

グリーンプロダクツにおいては、スマート工場化に向けたこれまでの工場自動化にデジタルデータ活用を加えた新しいソリューションコンセプト『i3-Mechatronics』を軸としたご提案や、インバータを効率よく活用する省エネ技術、太陽光発電や風力発電などの創エネ技術に取り組んでいます。太陽光発電においては、自家消費に適した新型パワーコンディショナの新製品開発を進めます。三相200VのS相接地電源に対応することで、絶縁変圧器レスのシンプルなシステム構築が可能となり、太陽光発電の導入拡大に寄与します。

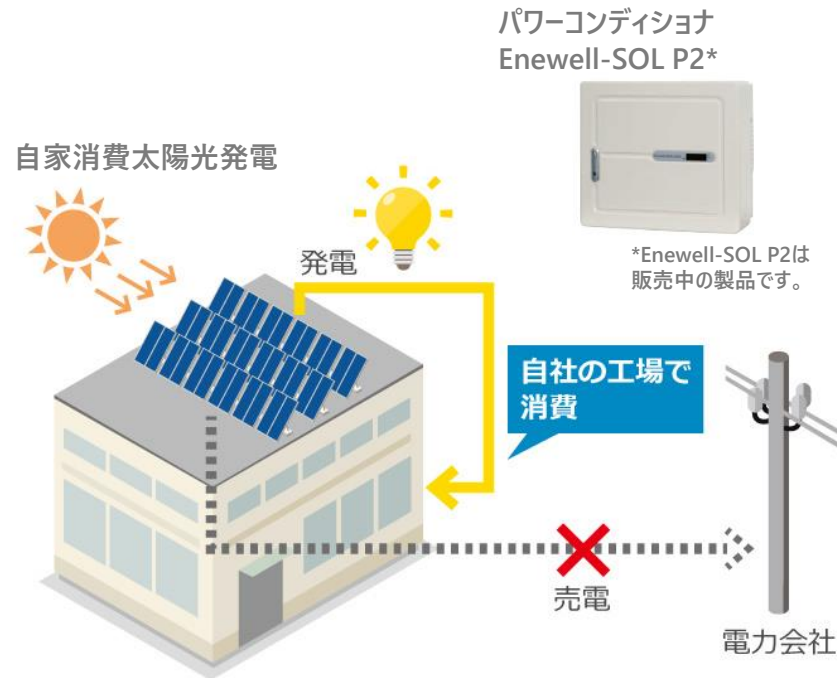
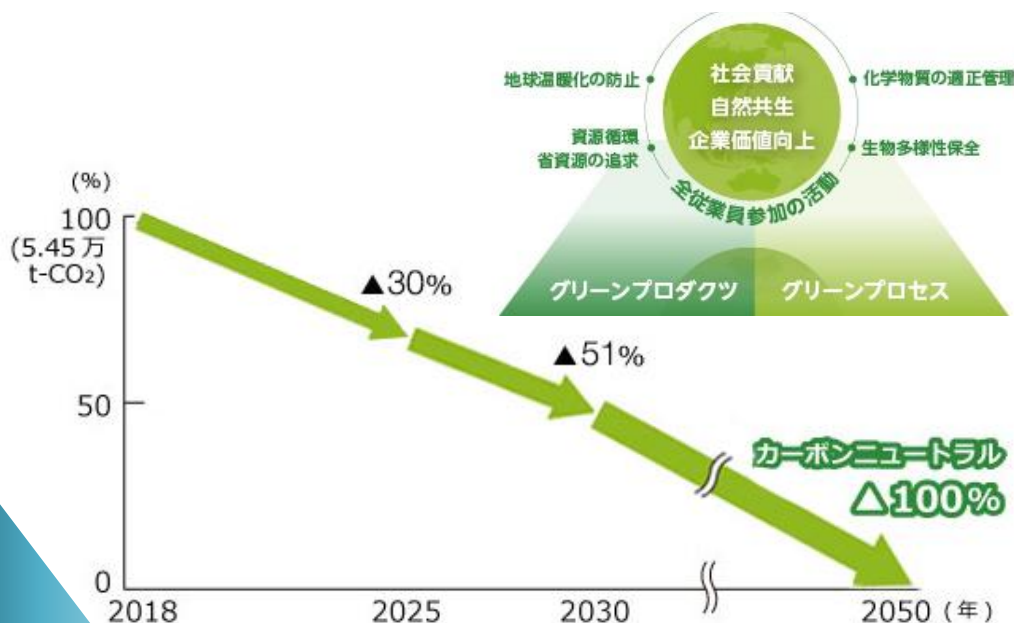
* CO₂：二酸化炭素およびその他温室効果ガス（フロン等）を含む

* スコープ1：主に燃料使用に伴う排出（直接排出）

* スコープ2：購入した電力・熱の使用に伴う排出（電力会社等による間接排出）

* スコープ3：スコープ1、スコープ2 以外の間接排出（事業者の活動に関連する他社の排出）

YASKAWA ECO VISION



パワーコンディショナ
Enewell-SOL P2*



*Enewell-SOL P2は
販売中の製品です。